

群馬工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	国語表現
科目基礎情報						
科目番号	0002		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	一般教育		対象学年	2		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材	教科書 国語総合 現代文編 大修館書店 9784469622751 参考書 新訂 総合国語便覧 第一学習社 9784804033013 参考書 常用漢字フォルダ 浜島書店					
担当教員	太田 たまき					
到達目標						
☐ 論理的な文章を客観的に理解することができる。 ☐ 文学的な文章を多角的に鑑賞することができる。 ☐ 自己の考えを論理的、客観的に表現するための基本的な能力を養うことができる。 ☐ 現代日本語の運用、語句の意味、常用漢字等の基礎的知識について理解を深めることができる。。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	論理的な文章を十分に客観的に理解することができる。		論理的な文章を客観的に理解することができる。		論理的な文章を客観的に理解することができない。	
評価項目2	文学的な文章を十分に多角的に鑑賞することができる。		文学的な文章を多角的に鑑賞することができる。		文学的な文章を多角的に鑑賞することができない。	
評価項目3	自己の考えを論理的、客観的に表現するための基本的な能力を十分に養うことができる。		自己の考えを論理的、客観的に表現するための基本的な能力を養うことができる。		自己の考えを論理的、客観的に表現するための基本的な能力を養うことができない。	
学科の到達目標項目との関係						
準学士課程 E-1						
教育方法等						
概要	論理的文章を教材とする授業においては、語彙・文法的事項を丁寧に確認しつつ、文章の展開に即して論旨を正確に把握し、論説内容に検討を加える。併せて、論旨の把握、意見文の書き方を身につける。 文学的文章・韻文を教材とする授業においては、登場人物の心理を筋に即して読み取ること、あるいは凝縮された表現からイメージを膨らませる鑑賞力を身に付けるとともに、それに対する感想を表現できる力を養う。					
授業の進め方・方法	2年生の国語表現は、他者の書いた文章を正確に理解することから始まり、そこから自分の意見を持ち、表現する力へと発展させていきます。ノートは縦書き使用を原則とし、授業には常に国語辞典と国語便覧を持参してください。授業の冒頭に毎回漢字テストを行いますので、予習の習慣を身につけましょう。					
注意点	『新訂 総合国語便覧』（第一学習社）の「夏目漱石」（pp.272-277）「遠藤周作」（p.301）、「意見文」「読書感想文」の書き方の説明（pp.456-461）を読んでおいてください。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンスガイダンス 国語表現の授業の概要を述べ、その意義と目的について説明する。			
		2週	夢十夜（小説1） 夏目漱石や近代文学について基本的な知識を学ぶ。			
		3週	夢十夜（小説1） 第一夜			
		4週	夢十夜（小説1） 第一夜			
		5週	夢十夜（小説1） 第六夜			
		6週	夢十夜（小説1） 第六夜			
		7週	感想文の基礎			
		8週	コルベ神父（小説2） 遠藤周作についての文学史的知識を得る。			
	2ndQ	9週	コルベ神父（小説2）			
		10週	コルベ神父（小説2）			
		11週	コルベ神父（小説2）			
		12週	レポートの書き方			
		13週	感想文の基礎			
		14週	感想文の組み立て			
		15週	原稿用紙の使い方の確認と清書			
		16週				
後期	3rdQ	1週	「しきり」の文化論（評論1）			
		2週	「しきり」の文化論（評論1）			
		3週	「しきり」の文化論（評論1）			
		4週	「しきり」の文化論（評論1）			
		5週	小論文の書き方（1）			
		6週	小論文の書き方（2）			
		7週	小論文の書き方（3）			
		8週	ゆらぐ科学のリアリティー（評論2）			
	4thQ	9週	ゆらぐ科学のリアリティー（評論2）			
		10週	ゆらぐ科学のリアリティー（評論2）			
		11週	ゆらぐ科学のリアリティー（評論2）			

		12週	小論文の実践（１）	
		13週	小論文の実践（２）	
		14週	小論文の実践（３）	
		15週	小論文の実践（４）	
		16週		

評価割合							
	試験	レポート	相互評価	態度	提出物	漢字テスト	合計
総合評価割合	40	40	0	0	10	10	100
基礎的能力	40	40	0	0	10	10	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0